

# 高尾の四季

社会福祉法人 エス・オー・エス子どもの村

〒193-0841 東京都八王子市裏高尾町991 TEL 042-661-8733 FAX 042-669-5032  
E-MAIL [info@sos-kodomo.jp](mailto:info@sos-kodomo.jp) HP <http://www.sos-kodomo.jp>



施設長：佐々木 常道

季節外れの暖かい日が続いたり、急に気温が下がったりと不安定な気候ながらも、施設内の自然は変わらず、柿やムベ、クルミや銀杏は豊作となりました。施設長に就任してから2年目となる今年は、今までにない様々なことがあり、多くの試練があったように感じています。力不足を感じながら焦る気持ちをおさえ、今できるひとつひとつの事と丁寧に向き合う日々であり、職員間のチームワークの良さに感謝する日々でもありました。

また、様々な試練は、施設の労働環境をより良くするための見直しをする、またとない機会にもなりました。子ども達の支援にどのように生かし、どのような形にすることが良いのか既存のやり方を振り返り、新しい取り組みに向けて専門家からの助言も頂きながら検討する日々です。その中で、施設の魅力を再発見し、新鮮な気付きを得ることもできました。まだまだ発展途上中、この様々な経験を活かしていくように、来年度へ向けて取り組んでいきたいと思います。



老朽化のため、長年、施設の入り口で子ども達や皆様をいつも見守っていた看板を今年度内にリニューアルすることになりました。来村される際は、是非、ご覧ください。



みなさまから頂いたアベノマスクで…

多くの皆様からご寄付いただいた真っ白なアベノマスクを使って、思い思いのアレンジをして楽しんでオリジナルマスクを作りました！自分達で考えてアレンジしたマスクは愛着もわき、「マスク嫌！」と言っていた子どもももつけてくれるようになりました♪人気の柄はやっぱり…「鬼滅の刃」！アベノマスクの他にも、手作りマスクや不織布のマスクなど多くのご協力をありがとうございました。



## 各家の近況報告 ～コロナウィルス禍の生活～

当たり前が当たり前ではなくなった今年。そのような中でどのような生活があるか、各担当から子ども達の「今」をお知らせします。

外出制限や学校の休校、再開後も行事の中止、修学旅行も行けず、ストレスがかかる日々。その中でも、普段部活やバイト、塾などに動き回る子ども達がずっと家にいる事で、普段より多くの時間が作ることができ、一緒に料理をする機会が増えました。塩の効き過ぎた野菜炒め、焦げた卵焼き、汁より野菜の多い食べる野菜スープ、切っている内に食べる身が少なくなるりんごなど、多くの失敗も経て成長し、下処理から味付けまで任せることができる料理も増えました。思春期で多感な時期の子ども達とゆっくり向き合えた貴重な時間。「～が出来ない」「不便」だけではなく、今だからこそ出来る事を探し、前向きに今の環境と付き合い、いつかみんなで好きなものを好きなだけ！バイキングに行きたいなど食いしん坊女子たちは夢見ています。

☆ 横川星の家（高齢児女児 GH）

七夕の短冊に「コロナがなくなりますように」と書いた子どもたち。イベントがなくなったり、毎日マスク着用だったりストレスがかかる中で子どもたちの切実な願いのようです。その中でもみんなで楽しい時間を過ごしたい！と子どもたち主体で計画して、いろいろなイベントを行っています。浴衣を着て夏祭り。家中限定運動会。合奏会など。この状況で何ができるか、みんなが楽しめるることは何か、考えながら生活しています。また体調不良の子に対して「ウイルスだ」「菌だ」と言っていた子どもたち。「自分が相手の子の立場になったら？」と考えることで、「大丈夫？」「みんなも気も付けよう」とお互いに配慮し合うことも学んでいます。🌙月の家（学童女児）

4月から始まる幼稚園を「どんな先生かな、お友達は誰と一緒にかな」と楽しみにしていた子どもたち。そんな中で、あまりにも長いお休みになってしまいました。急に幼稚園が始まても体がついていかるように体力向上を目指し、敷地内の砂場遊び、外遊び、裏山で走るなどたくさん体を動かす遊びや、お家で出来る鯉のぼりや雨など季節の工作などを過ごしました。幼稚園から送って頂いた、クラスでおこなう予定であったプリントを自分たちなりに一生懸命やっている様子もありました。ずっと行きたがっているピューロランドもお預け状態、、、終息して早く一緒に行けることを願います。

家 ふるさとの家（幼児棟）

夏休みに入っても行事やイベントは中止。今年の夏は思い出が作れないな…と感じていたある日。「川遊びに行きたい！」と子ども達から。幸い近くには、綺麗な水の流れる南浅川があります。悩みましたが、我慢の日々、、、特別に出かけることにしました。水切りをして一喜一憂、魚を探しては一生懸命追いかけ、互いに水を掛け合い、職員も童心に帰り一緒に遊ぶ、気づけばみんなびしょ濡れで笑っていました。溜まったストレスを発散し、夜は疲れてぐっすり眠る。豊かな自然に囲まれた高尾ならではの楽しく健康的な夏休みが嘘のような毎日。豊かな自然に感謝できる環境下が当たり前になるまで、皆で乗り切りたいと思います。☀️高尾太陽の家（男児学童 GH）

「マスク下さい！」もう外に出るときの合言葉になっています。外出制限、様々な行事の中止等、子どもたちにとって多くの楽しみが減っています。ニュースを見るたびに増えていく感染者数に驚きながらも子どもたちも「コロナにからないようにマスクしなきゃ」と感染予防には敏感です。自粛生活が続く中、できることばかりに目が行きがちですが、トランプ大会をしたり歌番組を見ながら皆で歌を歌ったりと楽しく過ごしています。子どもと過ごす時間が増え、より多くの気づきがある期間もあると思います。いつか堂々と外出することを夢見て、今日も「マスク下さい！」と元気に登校する子どもたちでした。

大地の家（男児学童/高齢児）

日々ストレスを感じながら生活をしています。そのような中でも「買い物に行けない分お金貯まったね」と前向に考える子。天気がいい日は、お家のベランダでピクニック風を楽しみ。リビングを暗くし、お菓子を食べながらDVDを見て映画館の雰囲気を楽しみ、今だからできる楽しみ方を見つけています。また、学校に行けず、進級の実感も湧かなかった子どもたちも、学校からの課題で「〇年生ってこんなに難しいんだね。」と実感したようです。生活は制限されましたが、誰一人として体調不良になることなく、1人1人が自分のペースで成長することができました。みんなで壁を乗り越えながら貴重な時間を過ごすことができています。

駒木野光の家（女児学童 GH）

# ★水道光熱費削減月間★

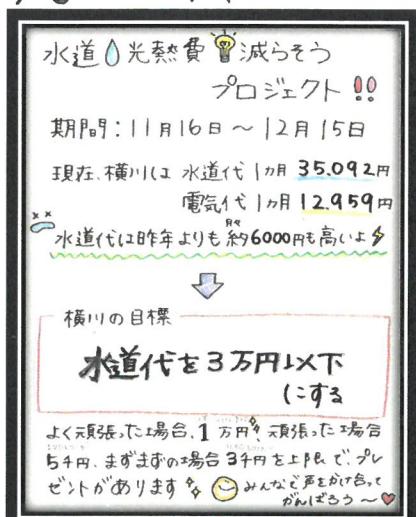
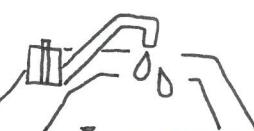
事務からの提案！楽しく、節約効果を皆で実感

毎月の水道光熱費を確認する中で、年々増加傾向にあることに気づきました。電気や水は生きる上で絶対に必要なもので、使った分だけ上がる費用だからこそ、付けたら消す、無駄遣いしないことを当たり前にした生活を職員にも子どもにも送ってほしいという気持ちを込めて“水道光熱費削減月間”を設定してみることにしました。

第1回 R1年10月15日から1ヶ月

第2回 R2年11月15日から1ヶ月

昨年の第1回は前年の同じ期間よりも20%以上削減出来たらハーゲンダッツをプレゼント！という目標で行ってみたところ、駒木野光の家・高尾太陽の家が20%削減に成功！！みんなでハーゲンダッツを美味しく食べたようです♪



第1回を行ったときに、本園はキュービクルを設置していて、各家にメーターが無く、家ごとの数値が見られなかったことを反省して、第2回の今年は、各家で目標を立てて決意表明の動画を撮影しました。各家の目標に対してどんな取り組みをして、どのくらい減らせたかを見て、各家の欲しいものをプレゼントしようと考えています。

どんな結果になるのか楽しみです！！（事務：東川）



こんな時だからこそ。。。。

気を付けて出来ることを見つけよう！ ☆

## ダンスレッスン



2020年度新装スタート予定のダンスレッスン…でしたが、新型コロナの影響もあり大幅に予定を遅らせて8月からの実施となりました。もちろん参加者の体調確認、ディスタンスの確保等の感染対策を行い、子どもたち又先生にも安心した環境を設けてレッスンに取り組んでおります。今年度も予め子どもたちから希望者を募ってチームを組みました。8名の新たな顔ぶれでのスタートです。

場に集まっての発表は残念ながら参加できませんが、みんな心からダンスを楽しんでいる姿があり、毎回のレッスンがステージです。

近い将来、自分たちの輝きを發揮できるように頑張ります。

## 七五三お祝い

今年度は、3歳が2名、5歳が1名、7歳が3名の計6名が七五三のお祝いをしています。

着付けのときは戦争でしたが・・(笑)

慣れない着物と下駄に四苦八苦しながらも、みんなどこか嬉しそう。特に女の子は、お化粧をして、好きな色の着物に身を包み、モデルになりました！

この日のこの時間だけはマスクはお預け！

子どもたちの健やかな成長を願っています。



# オンラインでの支援

NPO 法人「HUG for ALL」様からのご提案で、緊急事態宣言の間、毎月2回の対面で交流をして頂いた訪問学習やワークショップを全てオンラインで行いました。



画面を通して話す…という経験は子どもたちも大人たちもほとんど初めての状態。初めはギクシャクしていたZOOMでの対面も、呑み込みの早い子ども達はすぐにお手の物。

今ではZOOMの機能をフルに使って対話ができます！



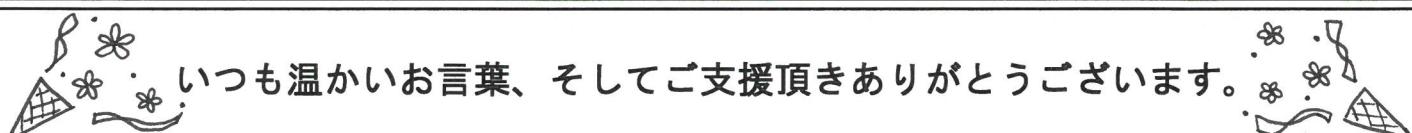
画面越しにみんなでゲーム♪



ホワイトボードに自分で問題を作って画面の向こうのボランティアスタッフさんに解いてもらいます♪

カタチは変わっても、様々工夫をして支援してくださる皆様に感謝です。

HUG for ALL 様には2016年から継続的に様々なご協力を頂いております。



\*9月より、施設ホームページにて「寄贈品のご報告」というタイトルで頂いた物品の写真も載せながらの報告を始めました。まだ慣れず、試行錯誤しながらですが担当職員皆で頑張って毎月更新しております。今施設として子ども達に必要な物を抜粋しながらあげてありますので、物品購入寄附を考えて頂ける方がいらっしゃいましたら、是非ホームページの方もご覧になって頂けたらと思います。

ホームページアドレス：<http://www.sos-kodomo.jp>  
もしくは、「エス・オー・エスこどもの村」で検索



\*コロナ禍において、施設内外での行事が現在ほぼ中止になっております。

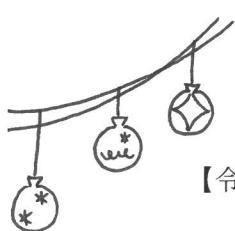
必然的にバザーも開催出来ず、頂いたバザー品に関してはいつでも再開できるように準備を整え倉庫で眠っている状況です。受け入れはしていますので、出来れば送付する前・来村下さる場合は電話でもメールでも構いませんので一報いただけますと助かります。物や量によってはお断りする事もありますので、ご了承願います。

こういう物どうなんだろう？使ってくれるのかな？

子ども達はどんな物を喜ぶのだろう？どういう物が必要なの？等、疑問に思うこと多々あると思います。いつでも気軽にご連絡下さい。皆様の温かいご支援お待ちしております。



**編集後記**： 様々なことに直面して、普通が普通ではなくなった今年。GO TO!と世間では騒がれましたが、本当に我々の社会がどこへ GO TO するのか？子ども達が経験できる「今」をあまり奪わないで欲しいと願います。



【令和2年7月1日～令和2年11月30日迄に寄附金を下さった方々・団体】(順不同・敬称略)

畠健二 森悦子 遠藤茂 藤本愛 松波怜 峰尾好 柳沢崇 芝波田繁 秋本勇治 伊藤利惠 上宮良一  
大内郁子 大川富美 岡本裕子 小川智之 小俣高子 折笠親一 柿沼恭子 鎌田恵子 辛島修治 川村暢夫  
川村正和 菊池俊子 串田尚枝 串田展子 黒川良二 嶋村典子 高尾雅代 高田雅弘 田口信夫 田邊和子  
富石暉美 中尾敦子 永田恵子 西山糸子 西山美雪 平松清美 廣田貞子 星田朱巳 松村和子 水野康直  
水野良人 峰尾啓子 師岡京子 米倉双葉 渡邊紘也 渡辺良治 安藤登貴子 石川金太郎 追沼ヤスエ  
小倉富士雄 小畠喜美子 小林なをゑ 斎藤美枝子 嶋村ひとみ 須田千代子 登丸万里子 中村貴美江  
福地桂之助 峰尾三千年 若林久美栄 佐々木恭次 佐々木純子 佐々木常道 佐々木裕之 間々田伸弘  
上田千加子・中川紳一郎 針ヶ谷征・和子 協力者 26件 匿名 14件  
株式会社アウルズメディック おぐら葬祭株式会社アットイーズ エコ・スマイル西野 株式会社レッドサン  
あけぼの 八王子駅北口商店会 日進工業株式会社 川麻工業有限会社 株式会社都典礼 目白遊技場組合  
みこころも幼稚園 高尾華工房 大光寺 常林寺



令和2年7月1日～令和2年11月30日までの合計寄付寄附金額

132件(個人・団体・複数カウント含む)

法人・施設合計 2,688,070円



【令和2年7月1日～令和2年11月30日迄に物品を下さった方々・団体】(順不同・敬称略)

松下剛 山下浩 佐々木薰 伊東康代 陰山大和 辛島修治 川尻房枝 熊坂美紀 田代麗子 中野一彦  
前田広喜 松田美鈴 峰尾全男 峰尾英子 門司一徹 小野田照代 雨宮千代乃 白井エミー 奥田さがこ  
小瀬めぐみ 木崎みゆき 田邊津知恵 野伏智恵子 福地桂之助 藤田奈保子 峯崎由美子 向井亜由美  
吉野由理子 協力者 7件 匿名 8件  
グルメシティ高尾店(黄色いレシートキャンペーン) コストコ多摩境倉庫店ベーカリードネーション  
NPO法人八王子ひよどり農業支援センター コストコ多摩境倉庫店マーケティング 有限会社峰尾豆腐店  
駒木野病院デイケア科ビーズくらぶ NPO法人フードバンク八王子えがお 日本リユースシステム株式会社  
株式会社原田ガトーフェスタハラダ 株式会社チュチュアンナ1%クラブ 株式会社セレモア八王子本社  
テクワバリューチーン株式会社 全国シャンメリ一協同組合 八王子ボランティアセンター  
子ども食堂ふくろうはうす 生活協同組合コープみらい 株式会社環境管理センター 株式会社包む  
NPO法人フードバンクTAMA 一般社団法人碧鳳水元宮 こすもす・だれでも食堂 芝タイル工業株式会社  
屋久島東部茶生産組合 株式会社ハートフル 内海産業株式会社 東興工業株式会社 クロッカスの会  
八王子防犯健全協会 一般社団法人絆の会 明治牛乳浅川販売所 おがっぴーず 上宿サロン  
金南寺 野毛皮膚科 人間力大學 江戸玉川屋 協力会社 7件



【継続してボランティア活動でご協力くださった個人・団体】(順不同・敬称略)

☆異文化交流・物品寄贈 横田基地：730AMS 歯科中隊 ☆タイル制作 芝タイル工業（株）  
☆学習支援 HUG for ALL ☆ヘアカット 堀川和夫

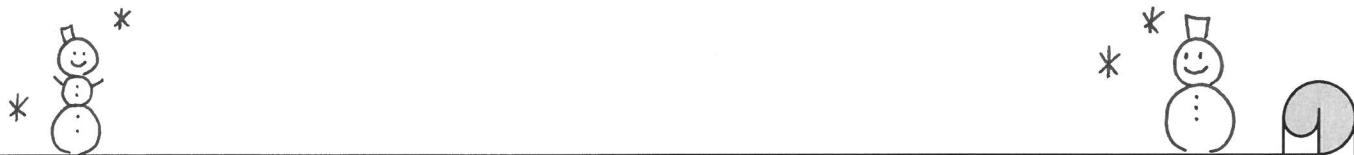
【年間を通した出張レッスン】

☆小学生対象ダンスレッスン 平城愛里 協力 Letme Dance ダンススタジオ



コロナ禍において、ほとんどの招待行事が中止になり、ボランティアも活動自粛して頂きましたので、2020年後半は上記の形になりました。今後の見通しも厳しだけですが、落ち着いた際には是非復活して子ども達と楽しい時間を過ごしたり、施設への応援をして頂きたいと思っております。皆様どうぞ宜しくお願ひ致します。

ご寄附、寄贈頂きました皆様の氏名掲載には充分に注意確認をして記載しておりますが、万が一間違い等ございましたら、御一報をお願い致します。寄附履歴がある方、団体の皆様全件に「ゆうちょ銀行払込取扱票」を同封させて頂いております。皆様からの温かい御支援・御協力、どうぞ宜しくお願ひ致します。



《ご寄附に関してとお願い》

いつも御支援、御協力頂きありがとうございます。施設運営の資金となる寄附金ですが、高齢会員の退会や消費税増税、物価高騰等で厳しい状況におかれています。ご支援頂いた寄附金は、子ども達の自立に向けた就学・生活支援、施設整備、職員の援助技術向上の研修費用等に当てています。コロナ禍でもあり、厳しい昨今ですが、更なるご支援をお願い致します。

ゆうちょ銀行 振替口座：00190-1-86745 社会福祉法人エス・オー・エスこども村

※ 他銀行をご希望の場合は、お手数ですがお問い合わせください。

